

地域おこし協力隊による

# 空き家活用の取り組みについて

2022年7月22日  
寄居町地域おこし協力隊 大田幸子

1

## 自己紹介

- ・鹿児島県阿久根市出身
- ・高校卒業後に上京&就職
  - スーパーマーケット
  - 不動産鑑定
  - 不動産仲介
  - 不動産鑑定
- ・2019年1月 DIYや空き家リノベーションに興味を持つ
  - 地方移住を決意
- ・2019年10月 町の魅力をブランディングする  
「Layers Hoop Yorii」に参加
- ・2020年6月 寄居町に引っ越し
- ・2020年7月 **地域おこし協力隊着任**  
「空き家空き店舗活用」、「移住者創業者支援」活動中



大田 幸子  
(撮影:池田英樹)

2

## 主な活動(1)

移住してやりたかった事…

- ① 空き家活用、リノベーション、DIY <企画プロデュースと運営>
- ② 空き家活用の推進、マッチング <空き家の利用者を探す、仲間を増やす>

活動①  
借家DIY



活動②

空き家を利用した「民泊事業」



活動③

旧洋裁学校の活用プロデュース



3

## 活動① 借家DIY (2020年6月～)



DIYできる物件を賃貸し、2階に居住中。  
1階はイベントスペースや打ち合わせスペース、  
控室として利用しながらサブリースを検討中。

4

## 活動① 借家DIY (2020年6月～)



## 空き家活用チーム (2021年2月～)

# 合縁奇家

アイエンキイエ

【合縁奇家(アイエンキイエ)とは  
「不思議な巡り合わせの縁」という意味を持つ  
四字熟語「合縁奇縁」から着想したものです。  
人と人との縁はもちろんのこと、人と建物との  
縁も巡り合わせによるもの。

### Member メンバー



宅地建物取引士  
大田幸子  
(寄居町地域おこし協力隊)



一級建築士  
関口晃太  
(関口設計事務所)



宅地建物取引士 / デザイナー  
木島拓也  
(turial)

### 【活動理念】

- ① 空き家を利用した持続可能な事業モデルの構築  
(空き家活用の企画プロデュース)
- ② 価値ある歴史的建造物や風景の保全

## 活動② 空き家を利用した「民泊事業」



2021年4月空き家相談をきっかけにチームで借り上げを決めた農園付き一軒家。1日1組限定の貸切り宿として活用することに。  
2021年6月～12月準備期間、資金調達。  
2022年1月～6月リノベーション工事。  
同年8月1日オープン予定。

7



## 活動③ 旧洋裁学校の活用プロデュース



「旧寄居ドレスメーカー女学院」は、服飾専門「学校法人杉野学園」の認定校として昭和35年に現在地に建築され、昭和60年頃まで運営されていた(正確な閉校日が不明)。細部にこだわりの意匠が見られる希少な木造校舎で、昭和30～40年代のテキストやファッション雑誌、洋裁道具、足踏みミシンなどが多数残っている。

別の人が借りる予定だったが、コロナ禍で1年以上動きがなかったため、合縁奇家で保全&活用ができないか商工会局長に相談し、仮押え中の方のご厚意で譲ってもらった。  
2021年11月～ 片付け&掃除を開始。

2022年4月 展覧会&マルシェ開催。

// 5月 活用案を1日だけデモンストレーションする「DEMO DAY」開催。

現在、資金調達のため事業計画書を作成中。

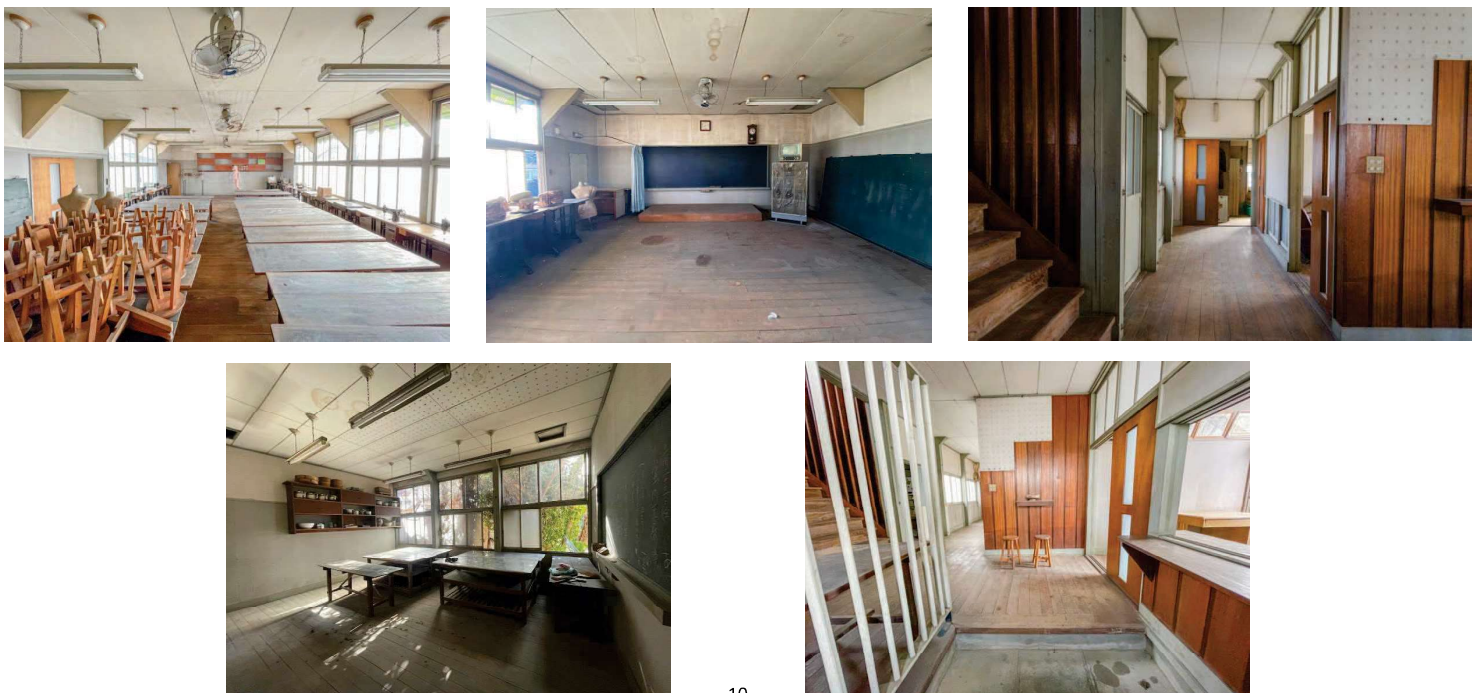
(2023年～改修工事開始予定)

8

### 活動③ 旧洋裁学校の活用プロデュース（片付け前）



### 活動③ 旧洋裁学校の活用プロデュース（片付け後）



## 活動③ 旧洋裁学校の活用プロデュース（4月展覧会&マルシェ）



## 活動③ 旧洋裁学校の活用プロデュース（5月DEMO DAY）



## 活動③ 旧洋裁学校の活用プロデュース（貸しスタジオモニター募集）

レトロ&アンティークな元洋裁学校

doreme

貸スタジオのテスト運用に向けた

# モニター募集

3月1日～3月15日  
4月15日～4月31日

試験利用目的のため1日1組限定、無料でお貸しします

コスプレ・ポートレート・MV・配信・雑誌などOK！



応募多数により3月中に募集締め切り。

4月15日以降から4組のモニターに利用してもらい、利用後アンケートを回収した。

## その他の活動（建物の保全と活用）



【元旅館（玉淀館）の保全活動】

約30年前に閉館した築80年ほどの元旅館。

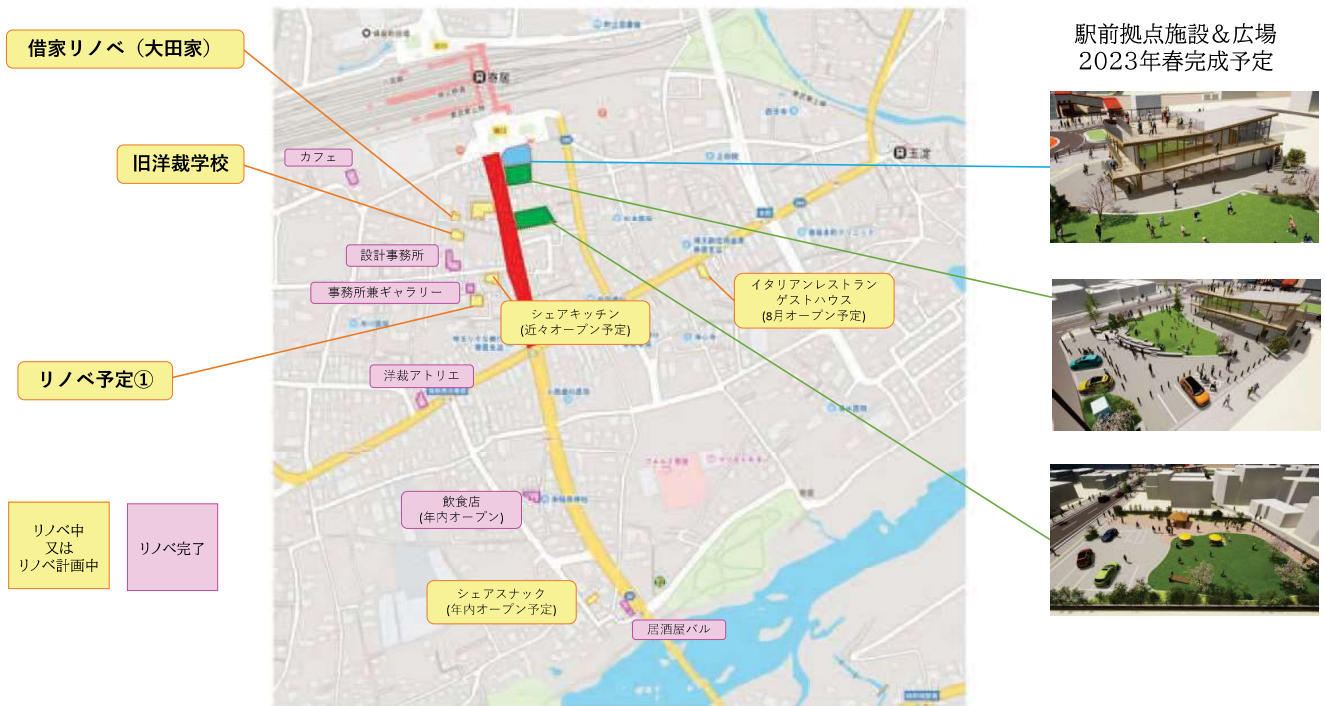
【リノベ予定①】元住宅



【リノベ予定②】元事務所兼住宅



## 寄居駅南口の空き家活用と駅前整備の状況



## 空き家活動が始められやすい地域の基盤

5～6年前から「まちづくり」に関心のある人達が集う取り組みがある  
(町役場、商工会、まちづくり会社、商店街などが連携)

< 若者の参加、担い手の発掘、情報共有 >

